



2025 年 12 月 17 日

各 位

東京都千代田区神田司町二丁目 12 番地 1
会 社 名 アース製薬株式会社
代 表 者 代表取締役社長 CEO 川端克宜
(コード番号：4985 東証プライム市場)
問合せ先 上席執行役員 郷 司 功
経営統括本部 本部長
(TEL. 03 - 5207 - 7458)

特許権侵害訴訟に関する判決（勝訴）のお知らせ

当社は、大日本除蟲菊株式会社（以下「大日本除蟲菊社」）が、当社製品「おすだけノーマット」（以下「当社製品」）に関して提起した特許権侵害訴訟（東京地方裁判所令和 6 年（ワ）第 70064 号）において、勝訴しましたのでお知らせいたします。

なお、本件は東京証券取引所の規則に定める適時開示の基準には該当いたしません。が、有用な情報と判断したため任意開示するものであり、そのため、開示事項の項目・内容を一部省略しております。

1. 本訴訟の経緯・内容等

本訴訟は、2024 年 3 月 1 日に、大日本除蟲菊社が、当社が当社製品を製造等する行為が、大日本除蟲菊社が保有する特許第 7026270 号（以下「本件特許」）に係る特許権（以下「本件特許権」）を侵害するものとして、東京地方裁判所に訴えを提起したものです。これに対して当社は、当社製品が本件特許権の権利範囲に属しないこと及び本件特許が無効であることを本訴訟にて一貫して主張してまいりました。

2025 年 12 月 17 日、東京地方裁判所は、当社の主張を認め、本件特許は無効であると判断し、大日本除蟲菊社の請求を棄却する判決を下しました。

今回の判決は、当社の正当性が認められ、かつ公正な判断がなされたものであると受け止めております。当社は、仮に大日本除蟲菊社より控訴がなされた場合も、控訴審において、引き続き当社の正当性を主張してまいります。

当社は、特許権を含む知的財産権を重要な経営資源として位置付けております。今回の判決を受けて、より一層、当社の知的財産権の拡充及び活用を図るとともに、他者の知的財産権を尊重していく所存です。

引き続き、当社経営理念「生命と暮らしに寄り添い、地球との共生を実現する。」のもと、お客様目線での製品開発に取り組み、「おすだけノーマット」をはじめとする高品質な製品を多くのお客様にお届けしてまいります。

2. 今後の見通し

本件が当社の当期連結業績に与える影響は軽微であります。

(参考) 当社の当期連結業績予想 (2025 年 8 月 8 日公表分) 及び前期連結業績

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主帰属 当期純利益
当期連結業績予想 (2025 年 12 月期)	178,000	8,000	8,600	5,300
前期連結業績 (2024 年 12 月期)	169,278	6,425	7,364	3,475

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上